令和４年度実施　「健康と生活に関する調査」報告書　正誤表

※下線部は正誤箇所

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 頁 | 項目 | 誤 | 正 | 備考 |
| 16 | 7.2　「ギャンブル等依存が疑われる者」のギャンブル行動 | **（３）公営競技等：主な券の購入方法****【問13】 【問11】で競馬、競輪、競艇、オートレース、宝くじ、スポーツ振興くじのいずれかに〇をつけた人にお尋ねします。主にどこで券を購入しますか。ギャンブル等ごとに、あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。**【問11】で競馬、競輪、競艇、オートレースの経験が過去1年間に「週1回未満」または「週1回以上」と回答した者を対象に集計した。いずれの競技でも「ギャンブル場／場外売り場」で券を購入する者が最も多く、競馬、オートレースで７割前後、競輪、競艇、宝くじで8割強であった。「オンライン（インターネット）」は、スポーツ振興くじで約4割、競馬、オートレースで２割台、競輪、競艇で約１割となっている。「ギャンブル場／場外とオンラインの両方」は、いずれの競技でも１割未満であった。（図表15-1・図表15-2） | **（３）公営競技等：主な券の購入方法**（略）（削除）　　　　　　　　　　　　　　　（略） | 令和６年３月訂正 |
| 28 | 7.4　「ギャンブル等依存が疑われる者」のギャンブル行動 | **7.4 　「ギャンブル等依存が疑われる者」におけるギャンブル行動**「ギャンブル等依存が疑われる者」（SOGS得点5点以上）におけるギャンブル等行動（経験したギャンブル等の種類、最もお金をつぎ込んだギャンブル等）について集計した。**（１）SOGS 5点以上-過去１年間で経験したギャンブル等の種類**SOGS得点5点以上の者における過去1年間で経験したギャンブル等の種類は、全体でパチンコ（90.6％）が最も高く、続いて、宝くじ（ロト・ナンバーズ等も含む）（73.4％）、パチスロ（67.2％）、競馬（64.1％）の順で割合が高かった。（図表34）**図表34　SOGS 5点以上-過去1年間で経験したギャンブル等の種類**

|  |  |
| --- | --- |
| ギャンブル等の種類 | 全体 |
| パチンコ | 58　（90.6％） |
| パチスロ | 43　（67.2％） |
| 競馬 | 41　（64.1％） |
| 競輪 | 12　（18.8％） |
| 競艇（ボートレース） | 22　（34.4.％） |
| オートレース | 5　（7.8％） |
| 宝くじ（ロト・ナンバーズ等含む） | 47　（73.4％） |
| スポーツ振興くじ（サッカーくじ等） | 16　（25.0％） |
| インターネットを使ったギャンブル（上記の中で券等の購入のためにインターネットを使ったものを除く） | 9　（14.1％） |
| 証券の信用取引、先物取引市場への投資、FX | 13　（20.3％） |
| 海外のカジノ | 8 （12.5％） |
| その他のギャンブル | 2 （3.1％） |
| 全　体 | 64　（100％） |

※集計から除外：設問内矛盾（1項目内で2つ以上選択）、無回答、選択肢1「過去１年間はギャンブル等をしていない」 | **7.4 　「ギャンブル等依存が疑われる者」におけるギャンブル****行動**(略)1. **SOGS 5点以上-過去１年間で経験したギャンブル等の**

**種類**SOGS得点5点以上の者における過去1年間で経験したギャンブル等の種類は、全体でパチンコ（60.9％）が最も高く、続いて、パチスロ（50.0％）、宝くじ（ロト・ナンバーズ等も含む）（40.6.％）、競馬（37.5％）の順で割合が高かった。（図表34）**図表34　SOGS 5点以上-過去1年間で経験したギャンブル等の種類**

|  |  |
| --- | --- |
| ギャンブル等の種類 | 全体（n＝64） |
| パチンコ | 39　（60.9％） |
| パチスロ | 32　（50.0％） |
| 競馬 | 24　（37.5％） |
| 競輪 | 5　（7.8％） |
| 競艇（ボートレース） | 12　（18.8.％） |
| オートレース | 2　（3.1％） |
| 宝くじ（ロト・ナンバーズ等含む） | 26　（40.6％） |
| スポーツ振興くじ（サッカーくじ等） | 9 （14.1％） |
| インターネットを使ったギャンブル（上記の中で券等の購入のためにインターネットを使ったものを除く） | 5 　（7.8％） |
| 証券の信用取引、先物取引市場への投資、FX | 7　（10.9％） |
| 海外のカジノ | 2 　（3.1％） |
| その他のギャンブル | 1　 （1.6％） |
| （削除） | （削除） |

※集計から除外：設問内矛盾（1項目内で2つ以上選択）、無回答、選択肢1「過去１年間はギャンブル等をしていない」 | 令和６年３月訂正 |
| 44 | 8.調査結果のまとめ | **（６）ギャンブル等依存症および依存症対策の認知度**（略）知っていると回答した者の割合は、全体で①8.8％、②7.3％、③12.3％といずれも低い割合で、SOGS5点以上の者と5点未満の者で有意な差は認めなかった。 | **（６）ギャンブル等依存症および依存症対策の認知度**（略）知っていると回答した者の割合は、全体で①8.8％、②7.3％、③12.3％といずれも低い割合で、①②では、SOGS5点以上の者は5点未満の者と比べ「知っている」と回答した割合が有意に高かった。 | 令和６年３月訂正 |
| 45 | 調査結果の考察 | （１）　大阪府民のギャンブル等行動①　ギャンブル等の経験と経験したギャンブル等の種類、購入方法（略）また、過去1年に競馬・競輪・競艇・オートレース、宝くじ（ロト・ナンバーズを含む）、スポーツ振興くじ（サッカーくじ等）の経験をした者を対象に集計したところ、インターネット購入を利用していたのは、スポーツ振興くじ（サッカーくじ等）で46.0％、オートレースで32.4％、競馬で29.3％であった。（略） | （１）大阪府民のギャンブル等行動①　ギャンブル等の経験と経験したギャンブル等の種類、購入方法（略）また、（削除）競馬・競輪・競艇・オートレース、宝くじ（ロト・ナンバーズを含む）、スポーツ振興くじ（サッカーくじ等）の経験をした者を対象に集計したところ、インターネット購入を利用していたのは、スポーツ振興くじ（サッカーくじ等）で46.0％、オートレースで32.4％、競馬で29.3％であった。（略） | 令和６年３月訂正 |
| 45 | 9．調査結果の考察 | 1. 大阪府民のギャンブル等行動
2. ギャンブル等開始年齢

（略）さらに、18歳未満で開始している人が、135人（6.5％）おり、開始年齢が低いことはギャンブル障害のリスク要因であると報告されていること２）から、子どもへの予防教育だけではなく、周囲の大人への啓発も必要である。 | 1. 大阪府民のギャンブル等行動
2. ギャンブル等開始年齢

（略）さらに、18歳未満で開始している人が、149人（6.0％）おり、開始年齢が低いことはギャンブル障害のリスク要因であると報告されていること２）から、子どもへの予防教育だけではなく、周囲の大人への啓発も必要である。 | 令和６年３月訂正 |